

## 今さら聞けない風呂敷の豆知識

風呂敷は実は正方形ではありません。反物を裁断し縫った端を天地（上下）、生地巾が左右です。幅より天地の方が若干長く作られています。天地の長さを丈、左右の長さを巾と言います。

サイズは10種類ほどあります。用途に合わせたサイズは以下のとおりです。

- ・ ちゅうほば 中巾、しゃくよんほば 尺四巾……………金封や小さいもの
- ・ ふたほば 二巾、にしゃくほば 二尺巾……………贈答品、衣類、弁当
- ・ にしほば 二四巾……………一升瓶
- ・ みほば 三巾……………収納、テーブルクロス
- ・ しほば 四巾……………収納（座布団、衣類）
- ・ いつほば 五巾、六巾、七巾……………収納（布団）

素材は様々で、正絹・綿・レーヨン・ポリエステル・ナイロンなど、目的に合わせてふさわしい素材を選ぶことが良いでしょう。例えば正絹はハレの日に、綿は運搬用に、ナイロンやポリエステルは軽くてシワになりにくいのでエコバック的な使い方などがあげられます。

### 作法と心得

作法と心得とは、決して堅苦しいものではありません。大切なのは、自分本位ではなく相手の心をいかに汲むかです。

特に慶弔時には心したいものです。弔事には派手な色を避けるなど、ちょっとした心くばりと知識を身につけておけば、慌てることなく目的に応じて適切に使い分けることができるようになります。相手に差し出す時はぜひ、温かい心遣いを包み届けたいものです。

### 金封包み

祝儀、不祝儀の金封を包むには、袱紗(ふくさ)もしくは小風呂敷を使います。袱紗の特長は2枚衿(あわせ)になっていること。風呂敷を使う場合は中巾(約45cm)を使用。お祝い事には明るめの色を、お悔やみの場合は地味な深めの色を使うのがふさわしいとされています。

### 祝儀の包み方

- ①小風呂敷を裏にして広げ、金封を中央よりやや**左寄り**に置く。
- ②最初に**左**をかける。
- ③**上**をかける。
- ④**下**をかける。
- ⑤最後に**右**をかけて、先端を後ろへ回し全体を整える。

### 不祝儀の包み方

- ①小風呂敷を裏にして広げ、金封を中央よりやや**右寄り**に置く。
- ②最初に**右**をかける。
- ③**下**をかける。
- ④**上**をかける。
- ⑤最後に**左**をかけて、先端を後ろ側へ回し全体を整える。

## 紋様

紋様も様々です。風呂敷の絵柄には、おめでたい意味合いの吉祥文様が好んで描かれることが多いです。花鳥風月を表した柄や、単純化し連続させた小紋柄などにも意味や願いが込められています。文様一つにも思想や遊び心が見え隠れしているので、機会がありましたらチョッと気を付けて見てください。

## 風呂敷の紋様一覧

貝合わせ		二枚貝は、他の貝とは決して合わないことから夫婦和合の象徴	鮫小紋		小さな点描を鮫皮状に並べた文様。島津家の定小紋
宝尽くし		宝珠や、打ち出の小槌など縁起の良いものを集めた文様	麻の葉		麻の葉の断面に似せた六角形を基本とした文様
荒磯 (ありそ)		荒い波間を勢いよく跳ねる鯉。急流を登り、龍になる説話の出世魚	遠州緞子		多才な小堀遠州が好んだ名物裂を集め文様化したもの
綿蜻蛉 (とんぼ)		敏速で攻撃力の強い虫として「勝虫」とも呼ばれ、武将に好まれた	利休梅		茶人千利休が好んだとされる梅花を文様化したもの
御所解 (ごしょどき)		平安時代の王朝貴族の物語を華やかに描いた典雅な文様	縞 (しま)		南蛮貿易とともに日本に渡来、江戸時代に大流行した
松竹梅		常緑の松、天に伸びる竹、酷寒に芳しく咲く梅。吉祥文様の代表	あられ縞		霰のような大小の点を縞状に並べた文様
亀		鶴は千年、亀は万年。長寿の象徴として好まれる	正倉院文様		奈良の正倉院に残される御物の文様を模したものの
吹き寄せ		風に舞い吹き寄せられる落ち葉の風情。福を寄せる「富貴寄」とも	家紋		平安時代貴族が輿や牛車に「しるし」としてつけたのが始まり